

すべての子どもの笑顔のために

教育



特別支援教育って何？

特別支援教育は、「障がいのある子どもが、将来社会に参加し自立した生活をするために必要な力を培うことを目的に、生活や学習上の教育的ニーズを把握し、それを改善・克服するために適切な指導と必要な支援を行うもの」です。

ズを把握し、それを改善・克服するために適切な指導と必要な支援を行うもの」です。

今日は、特別支援学級での指導についてご紹介します。

特別支援学級とは…

特別支援学級は、障がいのある子どもの教育のために通常の学級とは別に設置されている学級です。

近隣の学校の特別支援学級と合同で学習をしたり、県立鶴南特別支援学校五島分教室とも「交流運動会」などで交流を深めたりしています。

このことは障がいのある子どもと特別支援教育に対する正しい理解と認識を深めていくよい機会にもなっています。

特別支援学級では、在籍する子ども一人一人の障がいの状況に応じて特別に教育課程（カリキュラム）を編成することが法令上認められていて、小学校及び中学校の目的や目標を達成する範囲で、学習する内容や時間数を工夫して指導しています。

特別支援学級は、1学級8名まで（学年は関係なし）。通常の学級に比べて少人数で学習が行われています。そのため、学級担任・教科担任の先生や学級の仲間とのふれあいを数多くもちながら、きめ細かな指導を受け、自分の力を伸ばすことができます。

また、友達や地域の皆さんと活動する機会を積極的に設け、経験を広めたり社会性を養ったりするために特別支援学級と通常学級の子どもが共同で学習を行ったり、給食時間や昼休み等を一緒に過ごして交流したりしています（「交流及び共同学習」といいます）。

シリーズ紹介（全7回）

- ▽Vol.1 6月号 心を見つめる教育週間 適応指導教室「たけのこ」
- ▽Vol.2 7月号 通常学級での指導
- ▽Vol.3 8月号 通級指導教室での指導
- ▽Vol.4 9月号 特別支援学級での指導
- ▽Vol.5 10月号 特別支援教育支援員の活動
- ▽Vol.6 11月号 特別支援学校での指導
- ▽Vol.7 12月号 早期からの一貫した支援体制 就学相談員の活動

※Vol.5 10月号以降は予定です。

◆次回予告 特別支援教育支援員の活動
◆問 学校教育課 ☎72・7801